

けんれんいはらき

KENREN IBARAKI

2026

8

August



第54回 通常総会

よつ葉生活協同組合・本部



よつ葉生活協同組合

地産地消

地域の環境を守り

安全に暮らす取り組み

よつ葉生活協同組合・組合員活動



1-2 Report

茨城県生活協同組合連合会

第54回 通常総会開催

3-4 会員紹介 04 よつ葉生活協同組合

5-6 茨城県生協連からのお知らせ

| 主な活動(3月～5月) | 機関会議報告 | お知らせ・ご案内 |

SCHEDULE (7月～9月)

茨城県生活協同組合連合会 第54回 通常総会 開催

2026年6月17日、茨城県生活協同組合連合会 第54回通常総会がホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸において、代議員52名中、本人出席31名、書面18名、委任3名で開催されました。

議長には、いばらきコープの川端代議員が選出され議事が進行されました。

茨城県県民生活環境部生活文化課 課長 関 健一様、茨城県農業協同組合中央会 常務理事 坂本 健一様、全国農業協同組合連合会茨城県本部 副本部長 前野 三千丈様、日本生活協同組合連合会 中央地連 事務局長 山田 浩史様、社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 副会長 榎原 利至様にご臨席いただきました。

代表して、茨城県県民生活環境部生活文化課 課長 関 健一様と茨城県農業協同組合中央会 代表理事 会長代理 常務理事 坂本 健一様からご祝辞を頂きました。また、日本生活協同組合連合会 会長理事 新井 ちとせ様からの祝辞をご紹介しました。

第1号議案「2025年度の活動報告及び決算報告・剰余金処分(案)の件」、第2号議案「2026年度活動方針(案)・予算(案)の件」、第3号議案「役員選任の件」は、賛成多数で可決されました。

2026年度活動方針は、(1) 安心して暮らし続けられる地域社会の実現へ、協同組合の役割発揮を追求すること、(2) 持続可能な社会づくりに向けて、多様な社会課題に対する理解を深めること、(3) 行政・協同組合・関係団体とつながり、連携できる機会の拡大を目指すことが報告提案され、役員選任は、任期満了に伴い理事3名、監事2名が退任し新任理事3名、新任監事2名を迎え、新たな役員体制が承認されました。



鶴長会長 挨拶

第1号議案 「2025年度の活動報告及び決算報告・剰余金処分(案)」の件	反対0	保留0	賛成多数
第2号議案 「2026年度活動方針(案)・予算(案)」の件	反対0	保留0	賛成多数
第3号議案 「役員選任」の件	反対0	保留0	賛成多数



ご来賓の皆様



茨城県生活文化課
関 健一様ご挨拶



茨城県JA中央会
坂本 健一様ご挨拶

【ご発言者】



佐藤代議員
(いばらきコープ)



斎藤代議員
(いばらきコープ)



細谷代議員
(パルシステム茨城 栃木)



千葉代議員
(パルシステム茨城 栃木)



伊東代議員
(生活クラブ生協)



会場の様子



発言の受け止め回答 井坂専務



会に寄せられたメッセージ(63通)

【2026年度役員体制】

代表理事会長理事	(重任)	鶴長 義二	(員外)
副会長理事	(重任)	木村 千秋	(いばらきコープ生活協同組合 理事長)
	(重任)	茅根 誠	(生活協同組合パルシステム茨城 栃木 専務)
常務理事	(新任)	尾又 亮平	(茨城県庁生活協同組合 専務理事)
	(重任)	中山 幸男	(茨城県学校生活協同組合 専務理事)
	(重任)	岡部 佳代子	(茨城保健生活協同組合 常務理事)
代表理事専務理事	(重任)	井坂 寛	(員外)
理 事	(重任)	柿崎 洋	(常総生活協同組合 専務理事)
	(重任)	大平 隆史	(生活クラブ生活協同組合 専務理事)
	(重任)	逸見 恵介	(茨城大学生協同組合 専務理事)
	(重任)	岩間 信之	(茨城キリスト教学園生活協同組合 専務理事)
	(重任)	古山 均	(医療福祉生活協同組合いばらき 理事長)
	(重任)	阿部 正浩	(茨城県民生活協同組合 常務理事)
	(新任)	霧生(吉葉)均	(茨城県勤労者共済生活協同組合 専務理事)
	(新任)	廣瀬 和善	(やさと農業協同組合 組合長)
監 事	(新任)	根本 浩則	(いばらきコープ生活協同組合 常勤監事)
	(重任)	山川 晴美	(生活協同組合パルシステム茨城 栃木 監事)
	(新任)	羽生(横須賀)綾	(茨城県庁生活協同組合 常務理事)

【退任される役員】

堀江 満 (茨城県庁生活協同組合)
 神生 賢一 (やさと農業協同組合)
 鴨志田 和宏 (いばらきコープ生活協同組合)





組合員活動の様子(参加者で記念撮影)

地産地消 いのちと健康・暮らしを守る 地域の環境を守り安全に暮らす取り組み

栃木県南部に位置し、茨城県結城市・筑西市・古河市と隣接する小山市にある「よつ葉生活協同組合」。創立当初から有機野菜や添加物不使用の食品をすすんで取り扱い、組合員の食の安全や地域の環境保全に取り組んできました。こだわり生協の集まりである「生協ネットワーク21」にも加盟しています。

「子供に安全な牛乳を」という お母さんの気持ちがきっかけに

栃木県小山市にある「よつ葉生活協同組合」。北海道のよつ葉乳業から牛乳を共同購入した「よつ葉牛乳を飲む会」が発端です。1980年代当時、関東地方ではまだ酪農が盛んでなかったため、脱脂粉乳などを摂取することも多く、子どもの成長に必要な栄養のことを考えたお母さんたちが立ち上げた会です。その後、1982年に組合員数504人で「せいきょうよつ葉会」が創立され、牛乳以外の食品の個別配達が始まりました。

選びやすいカタログ表記や リンゴのオーナー制度

配達エリアは栃木県全域と、埼玉県・群馬県・茨城県の一部と広く、人里離れたところに窯を設ける益子焼作家さんも多かったため、共同購入の仕組みは取り入れず、個別配達を行っています。創立当初から独自の食品・農産物基準を設け、有機野菜や添加物の少ない食品を積極的に取り扱ってきました。ミツバチが巣に帰れなくなるといわれるネオニコチノイド系農薬を使用していないことを表す「ネオニコ不使用マーク」のカタロ

グへの表示は特徴的で、農家さんの協力のもと2014年からは、お米は全て、このマークがついたものを扱っています。加工品には遺伝子組み換え原料の使用有無が分かる「GMOマーク」、農作物には化学肥料や農薬の使用減状況が一目で分かる星のマークなどを、商品カタログに表示し組合員が選びやすい工夫をしています。

リンゴのオーナー制度も特徴的な取り組みです。ネオニコチノイド系農薬を使わずに栽培してくださるよう農家さんをお願いして、収穫ができた際には分けていただきます。栽培リスクが伴うので、収穫がなくても代金を





ジャガイモの作付け体験



本部



朝日里山学校でのピザ作り体験



選びやすい工夫がされたカタログ



「ネオニコ不使用」マーク

支払うオーナー制としたわけです。農家さんのご尽力のおかげで、今まで12年間毎年りんごを分けていただいています。生で食べる果実ですから、安心して家族に食べさせたいという組合員の想いのあらわれで、現在2,800名前後の登録者がいます。

環境や地元農家を守る 地産地消へのこだわり

また、地産地消を第一に掲げており、みんなで地域の環境や生態系を守り、地元農家さんの野菜を食べ、安全に暮らしていこうという考えのもと活動しています。また、行政とも積極的に関わり、学校給食への有機野菜の利用の働きかけをしています。

組合員数は2025年度末で27,332名です。これからも、比較的コンパクトな生協ならではの、きめ細やかな

取り組みをしていきたいです。地元の小規模農家さんなどから豊作の話や規格外野菜の相談があれば、お任せで農作物が届く取り組み「もったいない野菜・果物」もそのひとつです。地域の農家さんや組合員が支え合い、地域で安心して暮らしていける取り組みを広げていきたいと思っています。

Profile



横山 美裕紀

よつ葉生活協同組合
理事長



中田 秀治

よつ葉生活協同組合
専務理事

よつ葉生活協同組合

【設 立】1982年10月4日
【組合員数】27,332名 (2025年3月20日現在)
【出資金】1,306,029千円
(2025年3月20日現在)

〒329-0201
栃木県小山市栗宮1223
TEL:0285-45-9100
FAX:0285-45-9101
<https://yotsubacoop.jp>



茨城県生協連からのお知らせ INFORMATION

主な活動 (2026年3月～5月)



3.30 (月)

組合活動交流会

防災・減災と地域づくりをテーマに、防災食づくりと防災セミナー、ワーカーズコープと地域課題解決の講演会を開催。
(牛久市中央生涯学習センター)



4.12 (日)

2026ピースアクションinいばらき春

施設学芸員の解説で、戦争の歴史を学ぶ。85名が参加。
(予科練平和記念・雄翔館)



4.17 (金)

生協法改正要望を学ぶ学習会

生協法改正の経緯と見直しのポイントなどについてのオンライン学習会。



4.24 (金)

茨城県消費者団体連絡会 2026年度総会

13団体31名の出席で、2026年度活動方針や予算の議決。「消費者トラブルの現実とその未然防止について」研修会を開催。
(茨城県教育会館)



4.10(金)～7.10(金)

茨城大学 令和8年度「協同組合論」授業(全13回)

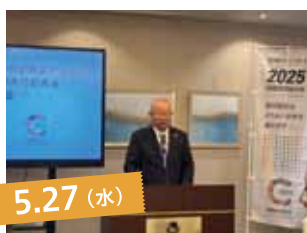
農協・漁協・森林組合・生協をはじめ12の協同組合から講師を招き授業を開講。



5.17 (日)

ひぬま流域クリーン作戦に参加

クリーンアップひぬまネットワークとチャレンジいばらき県民運動が共催するひぬま流域クリーン作戦に参加。茨城町・鉾田市の地域住民や企業・諸団体から約400人が参加した。



5.27 (水)

協同組合ネットいばらき 第14回通常総会 開催

ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸にて県内の協同組合など49団体でつくる協同組合ネットいばらきの通常総会を開催。

写真左:あいさつ 協同組合ネットいばらき 鶴長代表(県生協連)

写真右:記念講演 日本協同組合連携機構(JCA) 業務執行理事 佐藤 様



5.30 (土)

令和八年度 筑波海軍航空隊慰霊祭の集いに参列

筑波海軍航空隊記念館にて、令和八年度「筑波海軍航空隊慰霊祭の集い」が執り行われた。茨城県生活協同組合連合会では、ピースアクション実行委員会の取り組みを通じて、筑波海軍航空隊や予科練平和資料館への施設見学を実施している。



機関会議報告

■2025年度 第6回理事会

開催日時：2026年3月18日(水)14時50分～15時45分

開催場所：茨城県JA会館本館 4階 第一会議室

出席：理事11名、監事3名、オブザーバー2名、事務局2名

議事の結果：

【議決事項】

- (1) 2025年度活動のまとめ及び2026年度方針(案)の件について提案し承認。
- (2) 2026年度県生協連会費の件について提案し承認。
- (3) 2026年度事業経費予算(案)の件について提案し承認。
- (4) 2026年度全体区分理事推薦の件について提案し承認。
- (5) 第54回通常総会代議員定数及び第54回通常総会公告、代議員選出依頼の件について提案し承認。
- (6) 日本生協連中央地連組合員活動委員会委員の推薦の件について提案し承認。

■2025年度 第7回理事会

開催日時：2026年5月20日(水)14時00分～15時45分

開催場所：茨城教育会館 3階 会議室

出席：理事13名、監事3名、オブザーバー2名、事務局2名

議事の結果：

【議決事項】

- (1) 2026年度県連会費および事業経費予算の修正の件について提案し承認。
- (2) 2025年度決算および剰余金処分(案)の件について提案し承認。
- (3) 2026年度役員選任の件について提案し承認。
- (4) 第54回通常総会議案書(案)の件について提案し承認。
- (5) 日本生協連第76回通常総会代議員選出の件について提案し承認。
- (6) 令和の百姓一揆実行委員会設立賛同のお願いの件について提案し承認。

お知らせ・ご案内

01

〈ピースアクション実行委員会〉

2026年 ピースアクション in いばらき夏

- 日 時 9月13日(日) 10:00～12:30
- 会 場 茨城県厚生農業協同組合連合会
総合病院 土浦協同病院
(茨城県土浦市おおつ野4-1-1)
- 内 容 ①ピースアクションinヒロシマ
平和スタディツアー参加者報告
②【映画】ペリリュー 楽園のゲルニカー
- 参加費 無料(先着100名)
- 申込み 9月4日(金)締切

申込みは
こちらから



※お預りした個人情報は参加申し込み集約以外には使用いたしません。

02

〈茨城県ユニセフ協会〉

ユニセフ講演会 「紛争下の子どもたち」

国際ジャーナリストの玉本英子氏が、
取材をとおして出会った子どもたち…

- 日 時 11月3日(火・祝) 14:00～16:00
- 会 場 茨城県県南生涯学習センター 中講座室
(茨城県土浦市大和町9-1 ウララビル5階)
- 参加費 無料(どなたでも参加できます)
- 申込み 10月30日(金)締切

〈問い合わせ〉茨城県ユニセフ協会(029-224-3020)

申込みは
こちらから



SCHEDULE

2026.07-09

茨城県生協連 主な行事予定

7

月
jul

- 3日(金) 日本生協連大規模災害対策協議会
- 6日(月) ピースアクション実行委員会 / 組合同活動責任者会議
- 8日(水) 子ども応援プロジェクト
- 9日(木) 健康チャレンジ実行委員会
- 13日(月) 茨城県消費者団体連絡会 第2回理事会
- 15日(水) 第2回 理事会
- 21日(火) 第50回 消費者大会 / 日本生協連地連運営委員会
県連活動推進会議
- 30日(木) ユニセフのつどい 勝田ワークプラザ

8

月
aug

- 3日(月) MCA無線訓練
- 4日(火) ~6日(木) 2026ピースアクション in ヒロシマ
- 19日(水) 3役会

9

月
sep

- 7日(月) ピースアクション実行委員会 / 組合同活動責任者会議
- 13日(日) ピースアクション in いばらき 夏
- 16日(木) 第3回理事会
- 18日(金) ~19日(土) 県連活動交流会
- 24日(木) 第2回 日本生協連地連運営委員会
- 25日(金) 職域委員会



9月は「高齢者悪質商法被害防止月間」です！

高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っているといわれています。
悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、大切な財産を狙っています。

高齢者の消費者トラブルを防ぐためには、不審な人間が出入りしていないか、困った様子がないか等、日頃から高齢者の身近にいる周りの方が変化にいち早く気づくことがとても重要です。

消費生活センター等への相談は、家族やホームヘルパー、地域包括支援センター職員など、本人以外からでも可能です。身近な高齢者がトラブルにあっているのではないかと気づいた場合は、できるだけ早く相談してください。

また、県消費生活センターホームページやSNSで、県民のみなさまにご注意いただきたい情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



高齢者からこんな相談が寄せられています

- 分電盤の点検を口実に訪問され、「このままだと漏電して火事になる」などと不安をあおられ、交換を迫られた。
- 電力会社の委託を受けたと称する業者の点検後に交換工事を契約したが、不審だ。
- 分電盤は交換することが法律で定められているとのことで契約したが、不審だ。



アドバイス

- 安易に点検に応じないようにしましょう。
- 点検した場合もすぐに契約せず、十分に比較・検討しましょう。
- 契約後も、クーリング・オフができる場合があります。
- 4年に1回の無料法定点検について日頃から確認しましょう。
- 不安な点があれば、すぐに消費生活センター等に相談しましょう。



一人で悩まず
ご相談を

〈消費者ホットライン〉 ☎188 (いやや!) へ!

お近くの消費生活相談窓口、又は国民生活センターをご案内します。

茨城県消費生活センターホームページは ⇒

いばらき消費生活ナビ 検索

